

万灯が照らす、
天平の里

天平ロマンのタベ

奈良時代の天平13年(741)、聖武天皇は国家の平和と繁栄を祈るため、全国60余国に国分寺と国分尼寺を建てることを命じました。

三河国の国分尼寺跡は豊川市八幡町に所在し、三河国分寺跡とともに大正11年(1922)に国の史跡に指定され、発掘調査成果に基づき中門など一部の建物を復元し、平成17年に史跡公園としてオープンしました。発掘調査では、灯火具(灯明皿)が出土しており、それらは日常的な照明としてだけではなく、多くの明かりを灯しながら仏を供養し、滅罪を祈願する「万灯会」の行事でも使われていたと考えられます。

「天平ロマンのタベ」では一人ひとりの思いを込めた手作り万灯に明かりをともし、「万灯会」をよみがえらせます。天平文化が華開いていた古の時代に想いをはせ、そして未来を見つめてみませんか。

催し物

●天平衣装着付け体験(予約制) ①15:00～、②16:00～

※各回6名まで

9月4日(水) 午前9時より電話受付開始!(先着順)

受付:三河天平の里資料館(火曜休館)

☎0533-88-5881

参加費:無料

対象:どなたでも

※衣装の種類・サイズに限りがあります。



天平市

●天平市

どんぶり工房(焼き菓子等)販売 15:00～20:00

キッチンカー 16:00～20:00

ポップコーン・綿菓子(無料配布)

17:00～なくなり次第終了



点灯式

◆点灯式 18:00～18:15

散華とともに、尼僧・官人に扮し、万灯の点灯を行います。

散華とは…寺院で諸仏を供養するために花を撒くこと



浦安の舞

●浦安の舞 18:15～18:30

八幡宮に伝わる浦安の舞(「扇の舞」、「鈴の舞」)を中学生が優雅に舞います。

●二胡演奏 18:30～19:00

王胡会豊川教室の方々が二胡を演奏します。



©いなりん

【臨時駐車場拡大図】



※駐車場の数に限りがあります。お乗り合わせの上、ご来園下さい。
※国分寺駐車場は利用できません。